

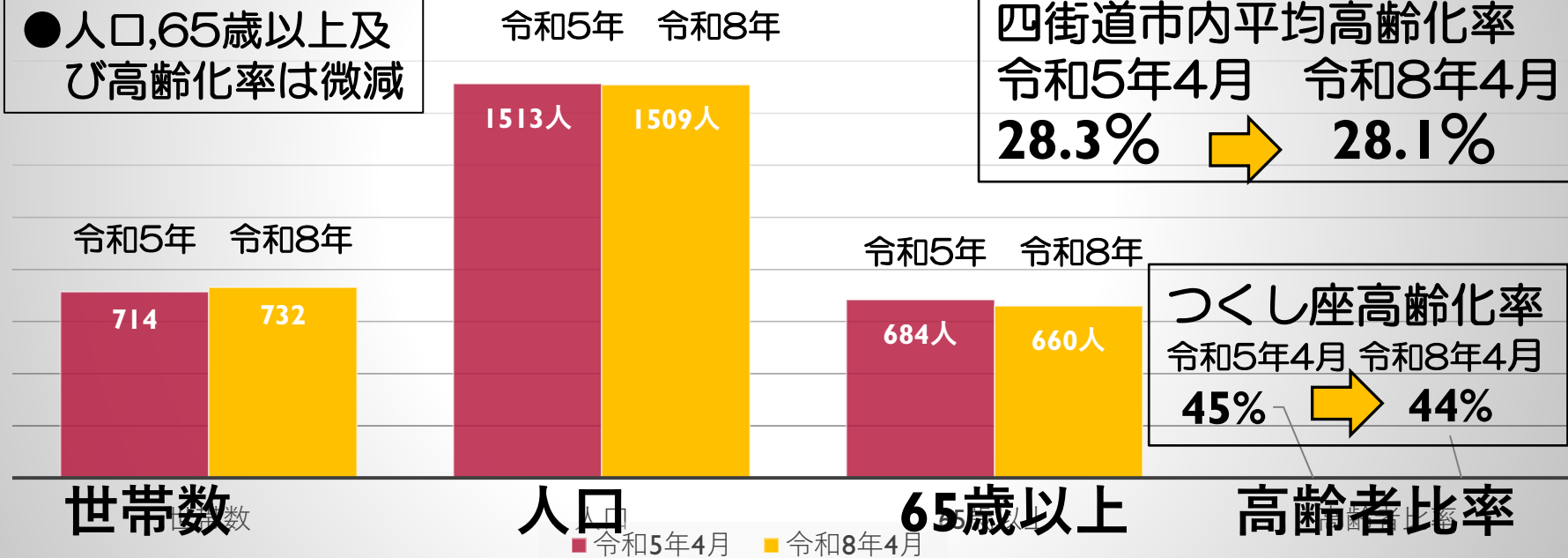
つくし座自治会高齢者・身障者
移送サービスについて
2026年5月16日(土)

2 つくし座高齢化の状況

(出典:四街道市社協データ)

つくし座世帯数、人口及び高齢者数比較（令和5年/8年）

- 世帯数は増加
- 人口,65歳以上及び高齢化率は微減



3 設立年及び設立目的

1. 設立年・月：平成15年(2003年)7月1日

2. 設立目的

- つくし座在住の高齢者・身障者で外出が困難な方のため、健全な運転技術を持つ地域住民が、その外出を支援することによって、安心して暮らせる地域を実現しようとするための住民自主型外出サービス。
- 支援会員の自家用車による有償ボランティア。

4 対象者及サービス導入のきっかけ

3. 対象者

つくし座在住の高齢者・身障者、同居家族による移動が不可能又は困難な方。高齢者・身障者と謳っているが、自立の方がメインで利用している。

4. 導入のきっかけ

- 20年前にはバスも通らず住民ニーズが高かった。
- 隣近所の手助けをしたいという声が大きかった。
- 柏市のモデルを参考に設立した。

5 活動内容

5. 活動内容

- 市内及び近隣市外(主に千葉市、佐倉市)の通院、買い物等外出時の移送支援。
市内2時間、市外3時間以内(原則)。
活動時間8時～17時
- 利用者は入会登録をしてもらう。スタッフの女性3名が利用依頼引受窓口となり、利用者と支援者の調整(マッチング)を行う。

6 運営資金、保険

6. 運営資金
車は個人の自家用車を利用。
利用者からの使用料徴収。

7. 保険
個人の自動車保険を利用。設立以来無事故、無違反

7 利用料と地域への周知

8. 利用料

事前にチケットを利用者に購入してもらう。

●市内片道1P、500円、往復2P、1000円

●市外片道2P、1000円、往復4P、2000円

9. 地域への周知

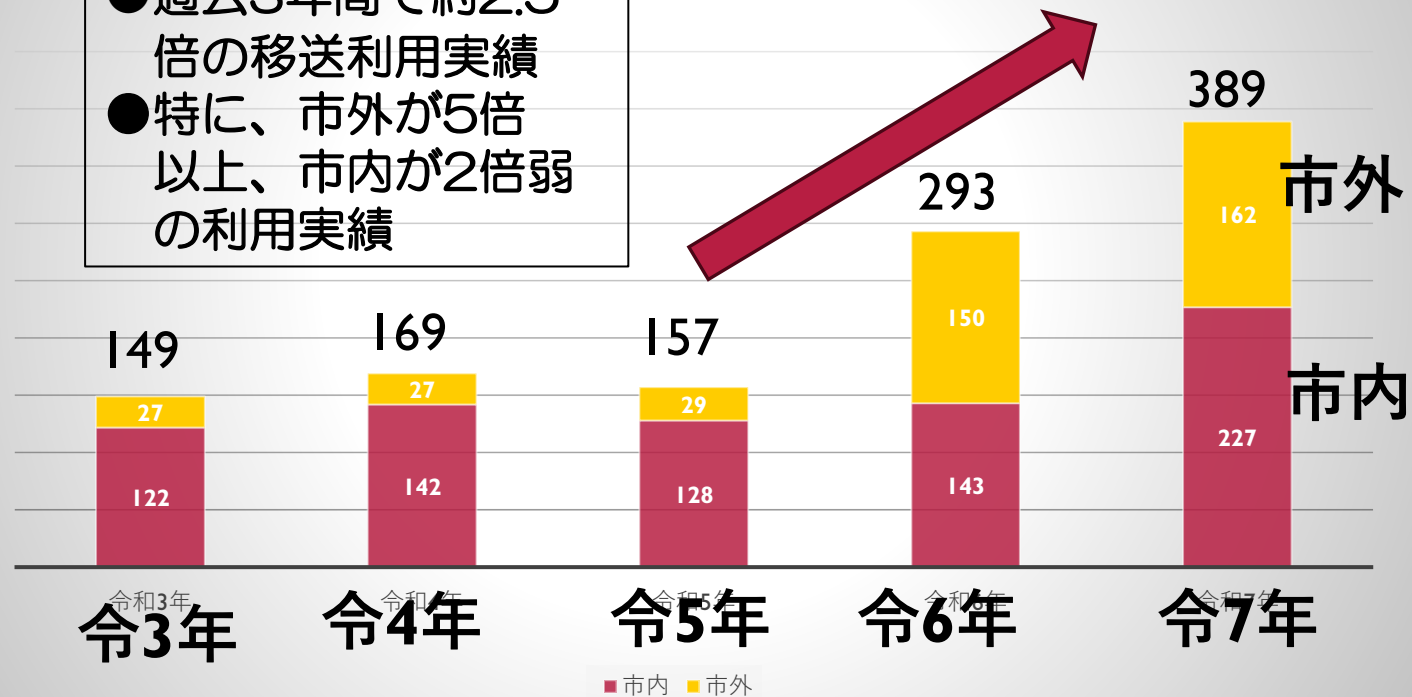
町内回覧板(約600世帯),町内掲示板(10カ所),口コミ
新規支援者も上記町内回覧,掲示板及び口コミ経由募集。

8 過去5年間のつくし座移送サービス利用件数

(出典:つくし座自治会移送支援Gr.データ)

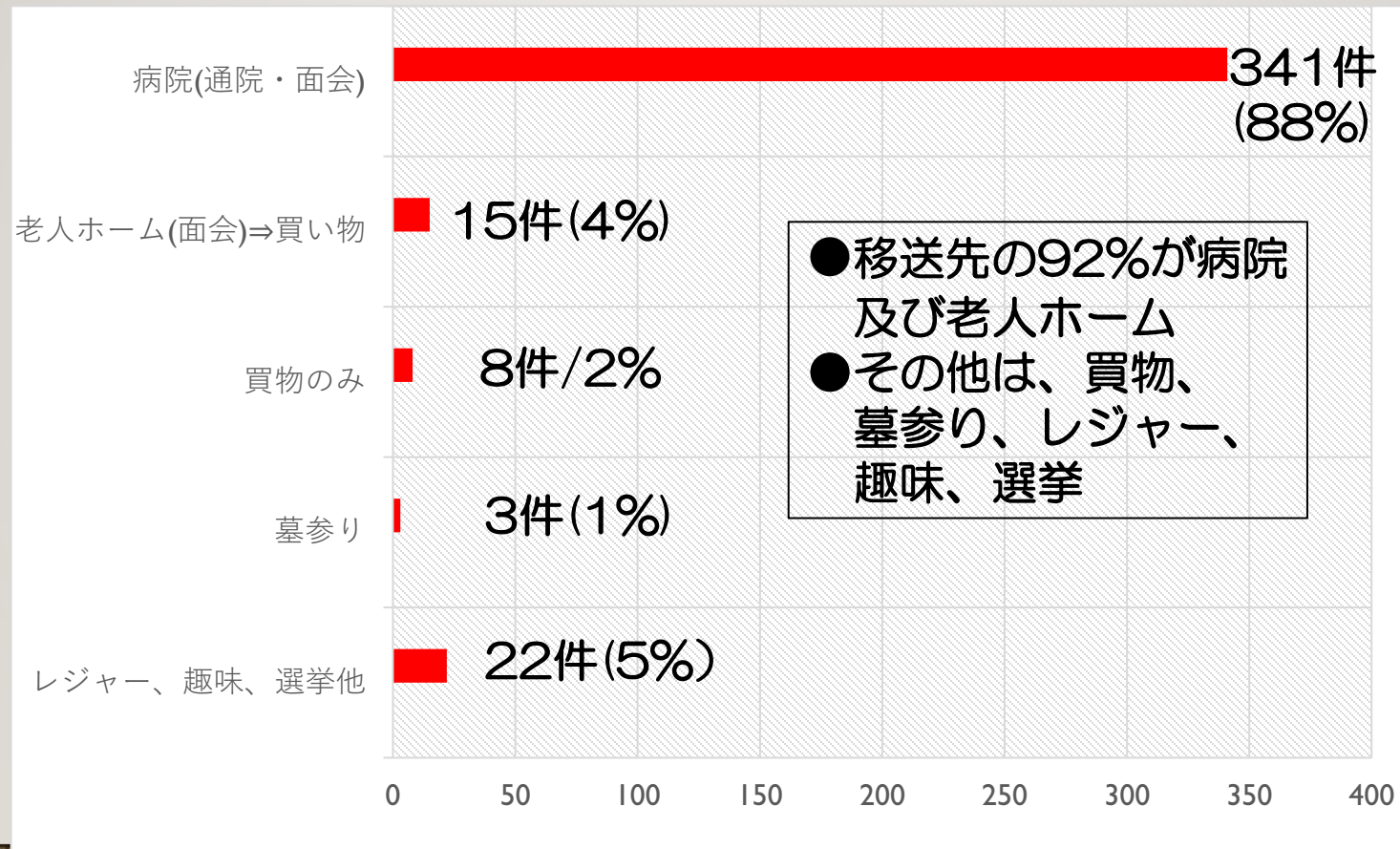
過去5年間のつくし座移送支援利用件数

- 過去3年間で約2.5倍の移送利用実績
- 特に、市外が5倍以上、市内が2倍弱の利用実績



9 令和7年度つくし座移送利用者(全389件)目的別内訳

(出典:つくし座自治会移送支援Gr.データ)



10 その他

運営に工夫していること

- 月1回移送定例会を開き、支援者間の情報共有を図っている
- 健康やスマホ操作を心配する利用登録者には月1回開催のつくし座サロンを紹介し民生委員による健康相談やスタッフ等によるスマホの使い方を支援している。

II 課題

- 支援利用が増える一方、支援者(運転手)の増員が追いつかない。
現状の利用会員登録者数：47名
現状の支援登録者数：10名
(マッチングスタッフ3名含む)
- 有償ボランティア活動のため全国社協が提供している「送迎サービス保障」及び「福祉サービス総合補償」保険への加入が叶わない。

12 終わりに

ご清聴ありがとうございました。

利用者の笑顔を癒しに移送サービスを続けて参ります。

つくし座自治会